

第3学年 Eタイム 学習指導案

日 時 2017. 9. 21 (Thu.)

児 童 3年 20名

授業者 T1 :

T2 :

場 所 3年教室

1 単元名 This is my lunch box . ～オリジナルお弁当を作ろう。～

2 単元の目標及び評価規準

単元名	目 標	評価規準
This is my lunch box . 食べ物 メニュー	○食べ物や調理法の言い方を知り、みんなにお弁当を紹介する。 ○食べ物や調理法の言い方に慣れ親しむ。 ○これまで聞いたことのある料理名がたくさんあることに気付く。	【コミュニケーション】 食べ物や調理法の言い方を知り、みんなにお弁当を紹介しようとしている。 【慣れ親しみ】 食べ物や調理法の言い方に慣れ親しんでいる。 【気付き】 これまで聞いたことのある料理名がたくさんあることに気付いている。

3 単元について

(1) 単元のねらい

進んでコミュニケーションを図ろうとする児童を育成するために、3学年では友だちと関わることを楽しもうとする態度を育てるとともに、身近な単語に慣れ親しみ簡単な文章での問いかけに答えられるようにすることを目標としている。相手に伝わるように工夫しながらコミュニケーションをとろうとする態度を育てるとともに、相手が言おうとしていることを分かってあげようという気持ちで聞くという態度も育成していきたいと考える。

本単元では、食材、調理法、メニューなど様々な英語の言い方に触れる中で、聞いたことのある言葉に気付いたり、食べ物は調理法によって言い方が変わること気付いたりさせる。さらに、これから家庭でも食材やメニューを英語で言ってみようとする意欲をもつことで、家族での会話も広がっていくのではないかと考える。

(2) 児童について

本学級の児童はこれまでに、英語でのあいさつの仕方や日にちの言い方、教科の言い方を学習し、日常生活でも楽しみながら英語を使おうとする態度が見られる。初めは恥ずかしがって友だちとなかなか交流できなかった児童も月曜・木曜のEタイムでリズムに合わせて英語を話す楽しさを経験することを通して、進んで友だちと交流できるようになってきた。

6月に行われた親子レクでは、釜石シーウェーブスの外国人選手と交流し、これまで学習した英語を使って話をしてみようと試みる児童が多くみられた。これからたくさんの英語を話す経験を通して、誰とでも積極的に英語を話してみたいと思う児童が増えてくれればと考えている。

4 研究主題との関連

【仮説1 必然性のあるアクティビティの設定】

単元の Big goal を「オリジナルお弁当を作ろう」と設定し、食材を選び、お店で調理してもらってお弁当を作り、友だちに紹介するという活動を行う。9月2日は「お弁当の日」となっており、食育の一環として自分たちでお弁当作りに関わることになっている。それに関連させながら英語でのお弁当づくりも楽しませたいと考えた。

出来上がったオリジナルお弁当紹介においても、友だちのお弁当に自分のお店で作ったものが入っているという嬉しさも感じながら発表を聞き合ってもらいたいと思う。

【仮説2 コミュニケーションの工夫】

「What's food?」「It's~.」を教師と児童で何度も繰り返し練習し、その後友だち同士でもいろいろな方法で繰り返し練習し会話に慣れ親しませた上で、安心してコミュニケーションを図ることができるようにする。また、お店屋さんごっこでは、食べ物を売る店と調理してくれる店で「○○please.」「Ok」「Thank you.」「You are welcome.」をお客と店員とを交代しながら自分のお弁当が出来上がるまで繰り返す。いろいろな友だちと交流し楽しくコミュニケーションを図る機会になると思う。

Big goal ではお弁当の紹介をするが、友だち同士でもみんなの前でも堂々と自分のお弁当について話せるように、聞く側の態度や「Oh! excellent!」「wonderful!」など反応の仕方も E タイムなどで教えていこうと思う。

【仮説3 効果的な振り返り】

活動の中で適宜 T1 と T2 が4つの視点(eye contact/good smile/clear voice/nice gesture)に沿って、よい児童を評価していく。また、活動の後に児童同士でよかった友だちを紹介し合う時間も設けていく。最後の振り返りの感想発表でも自分のことと友だちのことが視点に沿って言えるよう促していく。単元の最後には、単元を通しての活動を振り返らせ、次の活動につなげていきたい。

5 指導計画

時間	1	2	3 (本時)	4
目標	食べ物の言い方を知る。	メニューや調理法の言い方を知る。	オリジナルお弁当を作る。	オリジナルお弁当を紹介する。
主な活動	1 Greetings 2 Song 「Ten little pumpkins」 3 Today's goal 食べ物の言い方を練習しよう。 4 Activities (1) 食べ物の言い方を知る (2) ミッシングゲーム (3) 食べ物バスケット 5 Reflection 6 Greetings	1 Greetings 2 Song 「Ten little pumpkins」 3 Today's goal メニューや調理法の言い方を練習しよう。 4 Activities (1) メニューや調理法の言い方を知る (2) キーワードゲーム 5 Reflection 6 Greetings	1 Greetings 2 Song 「Ten little pumpkins」 3 Today's goal オリジナルお弁当を作ろう。 4 Activities (1) 食べ物、メニュー、調理法の言い方の復習 (2) お店屋さんごっこ 5 Reflection 6 Greetings	1 Greetings 2 Song 「Ten little pumpkins」 3 Today's goal オリジナルお弁当を紹介しよう。 4 Activities (1) 食べ物、メニュー、調理法の言い方の復習 (2) オリジナルお弁当を紹介 5 Reflection 6 Greetings
評価規準	【慣れ親しみ】	【気付き】 【慣れ親しみ】	【慣れ親しみ】 【コミュニケーション】	【慣れ親しみ】 【コミュニケーション】
教材教具	C D 「50 english songs」 絵カード	C D 「50 english songs」 絵カード	C D 「50 english songs」 絵カード お弁当ボード	C D 「50 english songs」 絵カード お弁当ボード
言語材料	【表現】 I like ○○. What food? It's ○○. My lunch box is~. 【語彙】 食べ物 : Rice lettuce tomato broccoli wiener egg meet メニュー : Rice ball Sandwich Omelet Fried chicken Hamburger Spaghetti 調理法 : Grill a ~. Boil ~. Fry ~. Cook the ~.			
朝Eタイム	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物、メニュー、調理法の言い方の練習、チャンツ ・お弁当用絵カードの作成 ・相手の言ったことに対する反応の仕方 			

6 本時の指導

(1) 目 標 お店屋さんごっこをしながら、オリジナルお弁当を作ろうとする。

(2) 指導に当たって

本時は、これまでに学習してきた食べ物の言い方やメニューや調理法の言い方を使って、お店屋さんごっこをする。店は食べ物屋さんと料理屋さんとがあり、児童は食べ物屋さんで食材を買ってから料理屋さんで調理してもらうという2段階の買い物をしながらお弁当を作っていく。自分のお弁当が出来上がるまでに何度もコミュニケーションを取れるようにする。

(3) 展 開

	学習活動	授業者 T1(T2)	児 童	指導上の留意点 ※【評価】
導 入	1 Greetings 2 Song ♪Pumpkin song. 3 Today's goal <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">オリジナルお弁当を作ろう。</div>	Hello, everyone. How are you? I'm fine, thank you.	Hello, Fumie -sensei.& Yui-sensei. I'm fine, thank you. How are you?	<ul style="list-style-type: none"> ・10人グループを作って、立ったり座ったりしながら歌う。 ・本時は、これまで学習した言い方を使ってお弁当を作っていく時間であることを伝える。
展 開	4 Activities Step1 食べ物、メニュー、調理法の言い方の復習をする。 Step2 お店屋さんごっこをする。	Let's review. What's food? cook grill boil. fry <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ○demonstration 1 T1 Hello . One egg please . T2 Ok ! It's an egg . Here you are. T1 Thank you.. T2 You are welcome. </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ○demonstration 2 T1 Hello . Omelet please . (卵を差し出しながら) T2 Ok ! It's Omelet. Here you are. T1 Thank you.. T2 You are welcome. </div>	Ok ! It's~. (食べ物) It's~. (メニュー) cook grill boil. fry	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムに合わせて食べ物やメニューの復習をする。調理法はジェスチャーを交えながらチャントで行う。 ※【慣】食べ物や調理法の言い方に慣れ親しんでいる。 ・デモンストレーションでは、ジェスチャーを交えながら卵が一つほしいことを伝える。さらに買った卵を料理屋さんを持っていき卵焼きを作ってもらうという2段階のやり取りを見せる。

<p>展 開</p>		<p>Let's start shopping time. First time this team open the shop. Another team buy any food. Are you ready? Start!</p> <p>Change.</p>	<p>Yeah! Yes! Ok! Hello, ○○please. Ok! It's○○. Here you are. Thank you. You are welcome.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボードに買い物した食べ物を張りながら作っていく。 ・積極的に友だちと関わっている児童やコミュニケーションの仕方の良い例を見つけ、ほめる。 <p>※【コ】積極的に自分のお弁当を作ろうとしている。</p>
<p>終 末</p>	<p>5 Reflection 6 Greetings</p>	<p>That's all for today. Good bye see you.</p>	<p>Thank you Fumie-sennsei and Yui-sennsei. ♪ see you see you~</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お買い物のごっこの感想に加えて、友だちの様子も言えるように促す。